

エリアインタビュー実施報告

川 越 市

平成25年度

《目次》

1. エリアインタビューの開催目的・実施方法等 3頁
2. 第1回目のエリアインタビュー 5頁
3. 第2回目のエリアインタビュー 10頁
4. ポスターセッション 12頁
5. ワールドカフェでの実施について 13頁
6. エリアインタビューでの課題 14頁
7. エリアインタビューの分析 15頁
8. ポスターセッションの分析 22頁



エリアインタビュー実施報告

1. エリアインタビューの開催目的・実施方法等

(1) 開催の目的

平成28年度からを計画期間とする、次期川越市総合計画の策定にあたり、市民のニーズを把握するために、平成25年10月から12月にかけて、各公民館で2回ずつ、合計34回開催しました。

1回目の開催と2回目の開催で、話し合う「問い」を変えています。1回目は各地域（公民館）の魅力や課題について、第三次川越市総合計画（現計画）の6つの分野ごと、2回目は「住み続けたいためには何に力を入れるか」についての話し合いを行いました。

《開催目的》

- ・次期総合計画を策定するにあたり、課題や将来に向けた市民のニーズが、各地域に違いがあるのかを把握すること。
- ・全地域で共通した課題や将来に向けた市民ニーズを把握し、次期総合計画の基本構想(草案)の策定に活かすこと。
- ・ワールドカフェ方式で実施することにより、地域のコミュニティ活性化のきっかけとすること。

(2) ワールドカフェ方式により実施

エリアインタビューは、多くの参加者が意見しやすいように、説明会方式ではなく、「ワールドカフェ」といわれる市民参加の手法で行い、参加者それぞれグループで話し合いを行いました。

《ワールド・カフェ》

- ◇本物のカフェのようなリラックスした雰囲気の中で、問いに集中した会話を行う。
- ◇メンバーの組み合わせを変えながら、4～5人単位の小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られる。
- ◇参加者のアイデアがつながりあって、新しいアイデアや気づき生まれる。

(3) 開催時期・出席人数

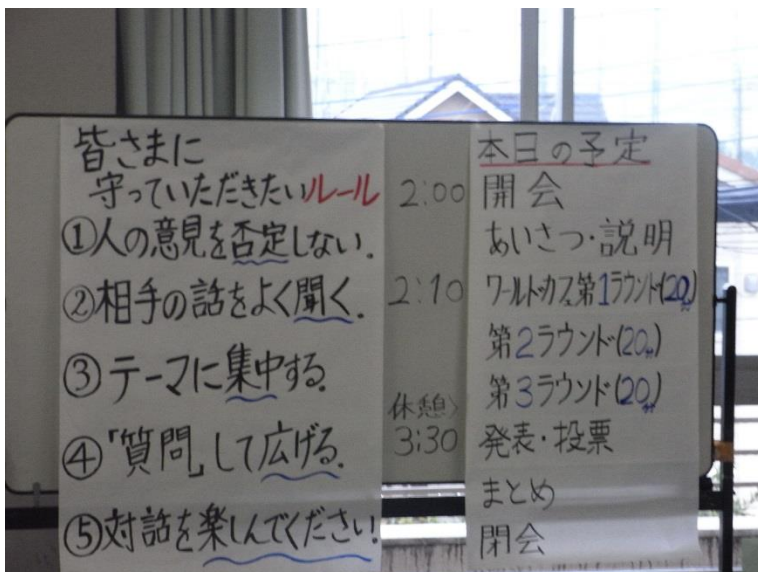
○開催状況

	1回目		2回目		合計(人)
	日にち	出席数 (人)	日にち	出席数(人)	
中央公民館	10月30日	13	11月16日	13	26
南公民館	10月30日	9	11月16日	28	37
北公民館	10月30日	14	11月16日	11	25
芳野公民館	11月2日	36	11月30日	16	52
古谷公民館	11月2日	28	11月30日	13	41
南古谷公民館	10月12日	20	11月15日	16	36
高階公民館	10月18日	11	11月2日	11	22
高階南公民館	10月5日	17	11月2日	27	44
福原公民館	11月2日	18	12月4日	23	41
大東公民館	10月5日	23	11月30日	22	45
大東南公民館	10月5日	19	11月9日	12	31
霞ヶ関公民館	10月12日	12	11月8日	25	37
霞ヶ関北公民館	11月16日	19	11月30日	15	34
伊勢原公民館	10月12日	18	11月9日	12	30
川鶴公民館	10月12日	11	11月9日	7	18
名細公民館	10月11日	21	11月9日	12	33
山田公民館	11月16日	21	11月30日	18	39
合計		310		281	591

2. 第1回目のエリアインタビュー

(1) 開会・説明

エリアインタビュー開催の趣旨、各地域の概要等を説明した後、ワールドカフェによる進行方法や守っていただきたいルール等を説明しました。



(2) 話し合いのテーマ

エリアインタビューは各公民館で2回開催しましたが、1回目の開催と2回目の開催で、話し合う「問い」を変えています。1回目は各地域（公民館）の魅力や課題について、第三次川越市総合計画（現計画）の6つの分野ごと、2回目は「住み続けたいためには何に力を入れるか」について、話し合いを行いました。

《問い》

★地域で生活しているなかで気になっていること（課題）、また、この地域の魅力について、それぞれの分野でお考えください。

- 保健・医療・福祉、○教育・文化・スポーツ、○都市基盤・生活基盤
- 産業・観光、○環境、○地域社会・市民生活



南公民館での話し合いの様子

(2) ワールドカフェによる進行

①受付

第1回目のエリアインタビューでは、各テーブルでは第三次川越市総合計画の6分野である、保健・医療・福祉、教育・文化・スポーツ、都市基盤・生活基盤、産業・観光、環境、地域社会・市民生活に分かれて話し合いを行いました。

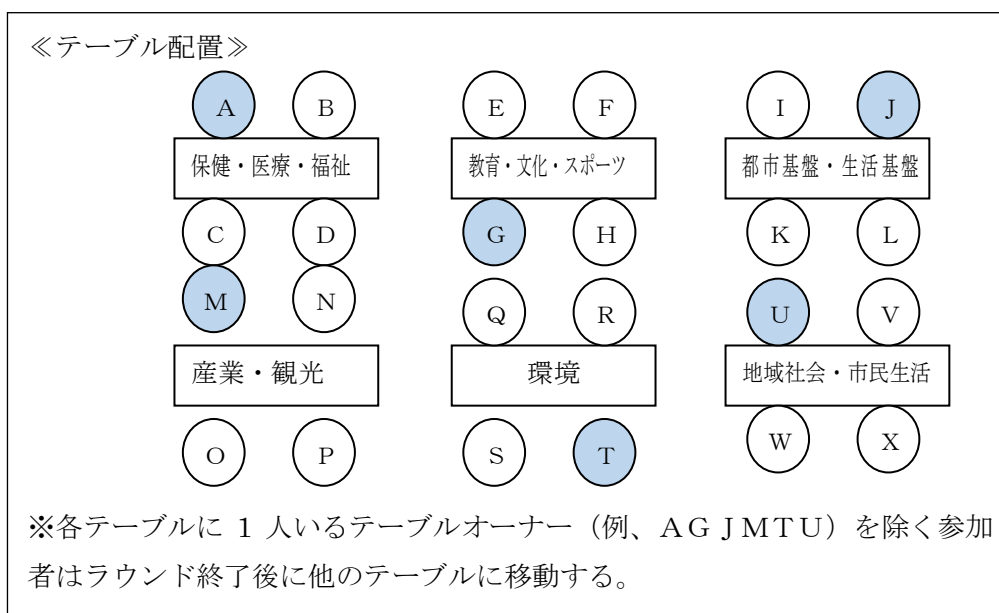
参加者は、受付終了後に自分が興味のあるテーブル（話し合う分野）に着席しました。



受付の様子

②テーブルオーナーの選任

第1ラウンドに入る前に、各テーブルから1名、テーブルオーナーを選任してもらいました。テーブルオーナーは移動せずにそのテーブルで話し合いに参加し、テーブルごとに発表しました。



③ラウンドと移動

各テーブルでは、テーブルオーナー以外の参加者は旅人として、ラウンドの終了後に他のテーブル（テーマ）に移動しました。

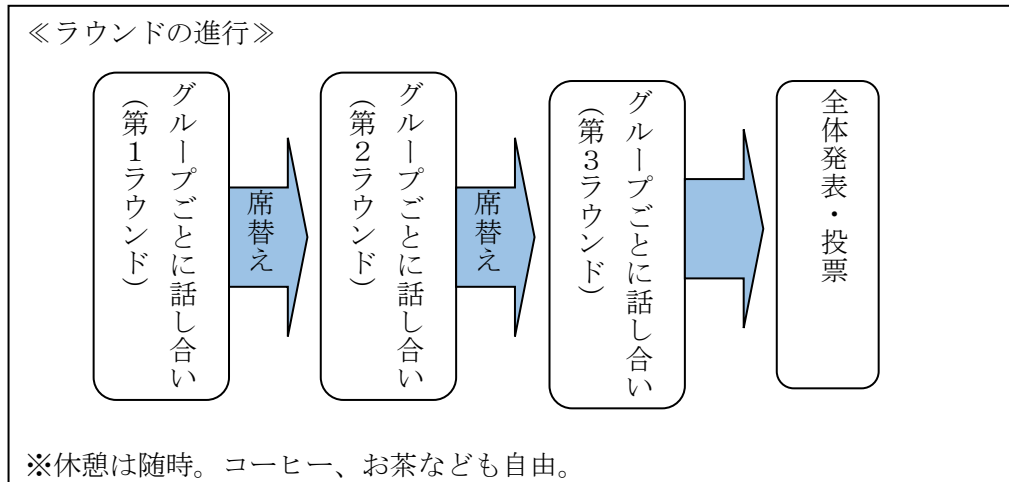
テーブルオーナーは第2ラウンド、第3ラウンドの冒頭にそれぞれ旅人に対して、テーブルで話し合ってきた内容を説明しました。

用意していたお茶やコーヒーなどを参加者各自が自由に飲みながら、話し合いを行いました。



お茶・コーヒーコーナー

（自由に飲んでもらいました。）



④発表と投票

3ラウンド終了後にテーブルオーナーがテーブルごとに発表を行い、参加者全員で発表を聞きました。

発表の後には、どの発表がこの地域の特徴を捉えているかという視点で、投票してもらいました。投票は参加者が模造紙にシールを貼っていく方法で行っています。



南古谷公民館での発表の様子



高階公民館での投票の様子

○第1回目全体スケジュール

内 容
・開会
・あいさつ
・地域の現状説明（5分）
・当日の進め方、ワールドカフェについての説明（10分）
・質疑（5分）
・第1ラウンド（20分）
・第2ラウンド（20分）
・第3ラウンド（20分）
・発表（30分）
・投票
・アンケート記入
・閉会

3. 第2回目のエリアインタビュー

(1) 開会・説明

エリアインタビュー開催の趣旨や、第1回目に開催したエリアインタビューで出された意見を説明しました。

また、今後の地域自治のあり方について、地域予算や地域からの事業提案制度など、他市の先進事例を紹介しながら説明しました。

(2) 話し合いのテーマ

第2回目のエリアインタビューでは、住み続けたいと思う地域になるために「何に力を入れるかべきか」という一つの問いについて話し合いを行いました。

《問い》

★ずっと住み続けたいと思う地域になるためには何に力をいれていくべきでしょうか。

(3) ワールドカフェによる進行

① 受付

第2回目のエリアインタビューではテーマが一つで、どのテーブルでも同じテーマについて話し合うため、あらかじめ連絡があった出席予定者の人数に合わせて、テーブル数を配置しました。

当日は受付の後、自由に着席いただきました。

② テーブルオーナーの選任

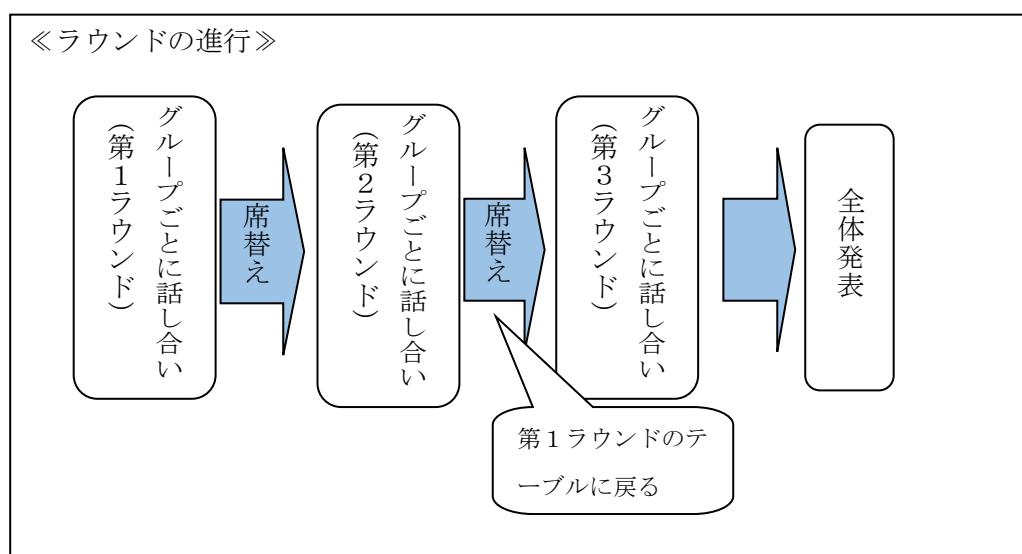
第1回目のエリアインタビューと同様に移動しないでテーブルに残るテーブルオーナーを各テーブルから1名選任してもらいました。また、テーブルオーナーには発表もお願いしました。

③ ラウンドと移動

第1回目のエリアインタビューと同様、テーブルオーナー以外の参加者は旅人として、第1ラウンドの終了後に他のテーブルに移動しますが、第2ラウンド終了後は最初のテーブルに再度戻ってきます。

第2ラウンドの冒頭で、テーブルオーナーは第1ラウンドで話し合われた内容を簡単に説明し、旅人はそれぞれ第1ラウンドでの他のテーブルで話し合われた内容を簡単に説明しました。

第3ラウンドでは、旅人は最初のテーブル（第1ラウンド）に戻ります。テーブルオーナーは第2ラウンドでの話を旅人し、旅人は他のテーブルでの話をそれぞれしてテーブルでの話しを深めていきました。



④ 発表

テーブルオーナーから、各テーブルで出た意見を発表してもらいました。

4. ポスターセッション

第2回目のエリアインタビューの終了後に、エリアインタビューに参加できなかった方や、参加された方で、追加の意見がある方のために、市内全17公民館で、2回目のエリアインタビューの問いの内容についての自由記載を行うために、模造紙を掲示しました。

(1) 時期

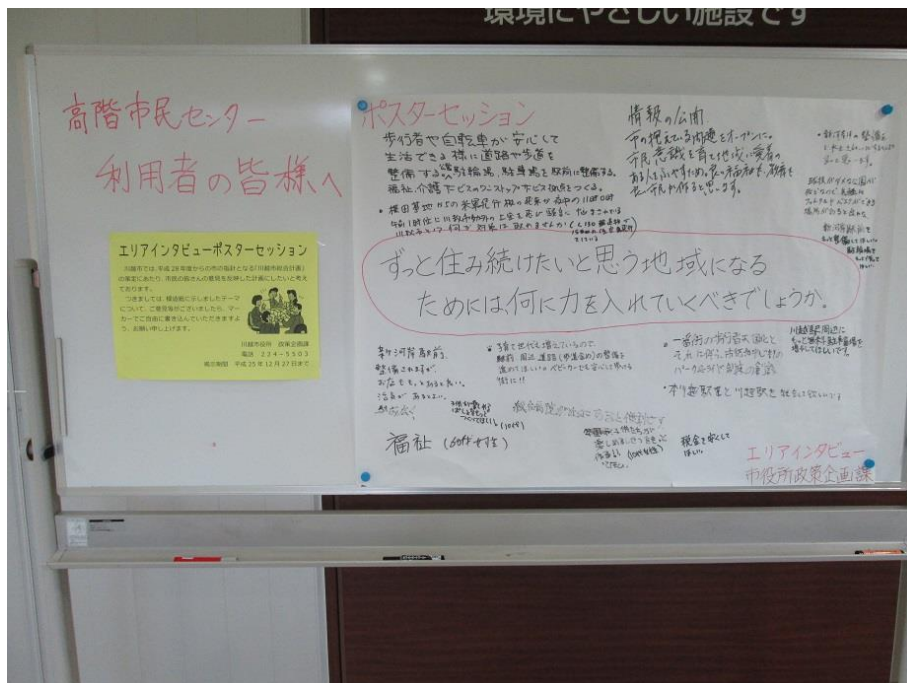
第2回目のエリアインタビュー終了後～平成25年12月末

(2) 場所

市内全17公民館

(3) テーマ

ずっと住み続けたいと思う地域になるためには何に力をいれていくべきでしょうか。(2回目のエリアインタビューの問いと同様)



掲示された自由記載用の模造紙

5. ワールドカフェでの実施について

エリアインタビューは通常の説明会方式ではなく、多くの人が意見を言いやすい環境をつくるため、ワールドカフェ方式で行いました。また、模造紙に記載された意見もデータ化することにより、後日分析、活用もできます。

4人から5人程度のグループで、コーヒーを飲んだりお菓子を食べながらの話し合いはリラックスした雰囲気に見え、開催後のアンケート結果では楽しかったという意見が多く出され、参加者のうち、次回も参加したいとの回答が75%にのびりました。

また、2回目のエリアインタビューアンケート結果から、エリアインタビューのような取り組みによって、「地域の活性化につながる」や「知らない人と話しができて楽しい」といった感想を持った参加者が多くいたこともあり、ワールドカフェ方式による地域での話し合いが、地域コミュニティ活性化にとっても適した手法のひとつと考えます。

◆ 1回目のエリアインタビューアンケート回答

○今回のエリアインタビューのご感想をお聞かせください	(人)	(%)
1. 楽しかったのでぜひ次回も参加したい。	81	29.6
2. 次回も参加したい。	125	45.6
3. あまり楽しめなかったので次回参加したくない。	20	7.3
4. その他()	48	17.5
合計	274	100

◆ 2回目のエリアインタビューアンケート回答

○今回のエリアインタビューのように、皆さんで話し合っていたくような取り組みを続けていくことについてお伺いします。(複数回答可)	(人)	(%)
1. 地域の活性化につながり必要だと思う	190	36.4
2. 知らない人と話ができ楽しい	111	21.3
3. 市役所へ意見を伝える場として必要	186	35.6
4. 地域の活性化には役に立たない	4	0.7
5. その他()	31	5.9
合計(延べ人数)	522	100

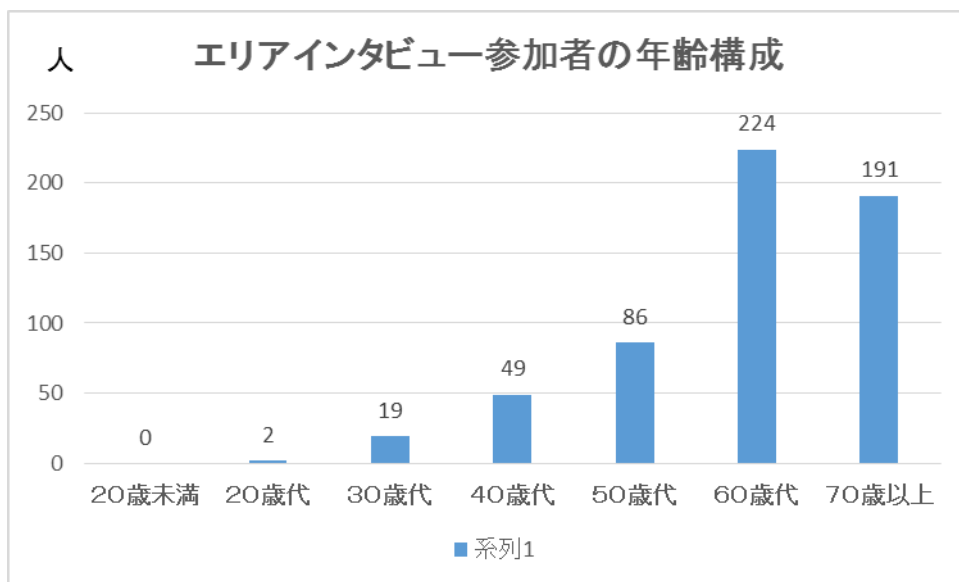
6. エリアインタビューでの課題

(1) 若年層の参加

エリアインタビューは、現役世代も参加できるように、土曜日を中心に開催したにもかかわらず、60歳代、70歳代の参加者が目立っていました。

公民館の利用者や自治会を通じてPRを行っていたこともあり、40歳代以下の参加者は少なく、今後の課題だと考えます。川越や地域の近未来を話し合う場のため、若い世代の方の参加が求められます。

なお、市ホームページや広報でもPRしましたが、若年層の参加には結びつきませんでした。



7. エリアインタビューの分析

(1) 1回目のエリアインタビューの分析

①まとめ手順

1回目の全17公民館でのエリアインタビューで出された意見が記載された模造紙から意見をそのまま入力しデータ化を行いました。

模造紙は「保健・医療・福祉」、「教育・文化・スポーツ」、「都市基盤・生活基盤」、「産業・観光」、「環境」、「地域社会・市民生活」の別があり、それぞれ公民館別に6分野の入力を行い、また魅力と課題に分けて整理しました。

《キーワードによるまとめ》

・データの仕分け

各公民館別で、6分野に入力され、それぞれ魅力面と課題面に分けられた意見を、KJ法によりキーワードにて括りました。ただし、魅力面については意見が少なくキーワードでまとめきれれていません。

・キーワードのカウント

KJ法によりキーワードごとにまとめられた意見について、それぞれそのキーワードに何件の意見があるかを数えました。

・最多のキーワードを引き抜く

最多の意見件数を持つキーワードを引き抜き、公民館別に魅力・課題を一覧にしました。

②分析結果

《魅力》

魅力面についての共通した意見は少なく、病院（通院）の利便性での魅力（保健・医療・福祉）が数か所の公民館で挙げられていました。

一方地域特有の魅力については、それぞれの公民館で意見が異なっている場合が多く、数か所から挙げられていた「自然環境」についても、川や沼など各地域それぞれの「自然環境」の魅力についての意見でした。

○保健・医療・福祉

病院の利便性（中央、北、芳野、高階、高階南）といった共通意見が出されているほか、児童数が多い（南古谷）、地域コミュニティ（山田）などの魅力が出されています。

○教育・文化・スポーツ

伝統行事（古谷）、地域行事（南古谷）、古墳（大東）少年野球（霞ヶ関）などの魅力が挙げられました。

○都市基盤・生活基盤

買い物の利便性（北）、自然（高階）、地盤が固い（福原）、インター（大東）などの魅力が挙げられました。

○産業・観光

小江戸の雰囲気（中央）、歴史的施設が多い（北）、野菜作り（芳野）、伊佐沼（古谷）、舟運などの歴史（高階南）、自然がある（大東）、かかし祭り（山田）、霞ヶ関カンツリー（霞ヶ関）など、各公民館で様々な魅力が挙げられました。

○地域社会・市民生活

子供が増えている（南古谷）、グラウンドゴルフ（古谷）、公民館活動が活発（高階南）、老人会活動（名細）、地域パトロール（霞ヶ関）などが挙げられました。

《課題》

課題については、各公民館で共通の課題と、地域特有の課題が挙げられました。

○保健・医療・福祉

複数意見として、(シャトル)バスなどの交通の問題(中央、高階、大東)やコミュニティ(北、伊勢原)、病院が少ない(霞ヶ関、福原)といった意見が出されていました。

地域特有の課題として、高齢者の増加(霞ヶ関北)などの意見がありました。

○教育・文化・スポーツ

複数意見として学校開放(中央、福原)、(地域・世代間)交流(霞ヶ関、川鶴)といった意見が出されました。

地域特有の課題として、東洋大学とのかかわり(名細)などの意見がありました。

○都市基盤・生活基盤

複数意見として、下水道整備(南古谷、福原)、道路整備(高階、高階南、大東南、山田、霞ヶ関、伊勢原)といった意見が出されました。

○産業・観光

複数意見として、農業後継者問題(高階南、福原)、空き店舗等の商店街の問題(南、山田、川鶴)といった意見が出されました。

地域特有の課題として、芳野工業団地周辺の交通(芳野)、伊佐沼の整備(古谷)、農産物直売所の設置(南古谷)などの意見が出されました。

○環境

複数意見として、ゴミの分別・マナー(中央、北、名細)などの意見が出されました。

地域特有の課題として、調整池の整備(高階、高階南)、伊佐沼の整備(芳野)などの意見が出されました。

○地域社会・市民生活

複数意見として、コミュニティ(南、高階南、霞ヶ関、川鶴)、世代間交流(南、古谷、高階、山田、川鶴)、などの意見が出されました。地域特有の課題として、新旧住民との交流(大東)などの意見が出されました。

「魅力」のまとめ

		保健・医療 福祉	教育・文化 スポーツ	都市基盤 生活基盤	産業・観光	環境	地域社会 市民生活
1	中央	病院	文化に力を入れる	道路環境 公共交通は良い	小江戸雰囲気	騒音がナイ	—
2	南	公園	—	—	—	—	—
3	北	病院	散歩に適した場所が多い	買い物の利便性	歴史的施設が多い	安全な環境	ゴミの清浄活動
4	芳野	病院 地域医療の充実	—	花火	野菜作り 農産物直売所	生き物	—
5	古谷	埼玉医大 ボランティア活動	伝統行事	古尾谷八幡神社	伊佐沼	林、お花	グランドゴルフ
6	南古谷	小学校の児童数が多い	地域行事	—	—	ゴミが気にならない 用水路掃除	子供が増えている
7	高階	病院	あいさつ活動	自然環境	川	あいさつ活動	あいさつ活動
8	高階南	病院	スポーツ盛ん	水害対策ができています	歴史(特に舟運)	自主パトロール	公民館活動が活発
9	福原	健康な人が多い	部活動以外の活動も盛ん	自然、地盤が固い 地域のつながり	—	自然環境	災害が少ない
10	大東	横のつながり	古墳	心のつながりが太い	自然環境	自主的公園清掃	声を掛け合う優しい住民
11	大東南	ラジオ体操の推進	スポーツの歴史がある	インターがある	自然災害が少ない	公園の充実	道路(関越)の利便性
12	山田	地域コミュニケーション	スポーツクラブの活躍	道路改良で車は通りやすい	かかし祭り	大気がきれい	パトロール
13	名瀬	—	親子で楽しめるスポーツ大会	神社、河越館跡がある	良いお店がある	豊かな自然	老人会活動
14	霞ヶ関	福祉施設	少年野球	公園整備	農産物直売所 霞ヶ関カンツリー	—	地域パトロール
15	霞ヶ関北	老人食事会	地域の学校支援	—	農業(ぶどう・茶畑)	—	霞ヶ関駅北口
16	伊勢原	歴史ある街公民館活動活発	公園整備されている 学校・公民館・図書館一元化	住みやすい住宅環境	空気、町がきれい 桜並木	住環境は最高	ボランティア活発
17	川鶴	—	地域活動が活発	区画整理	農園、自然	自然、散歩	住環境

「課題」のまとめ

		保健・医療 福祉	教育・文化 スポーツ	都市基盤 生活基盤	産業・観光	環境	地域社会 市民生活
1	中央	シャトルバス	学校開放	特色を生かした街づくり	買い物(高齢者)	ゴミの分別	地域の社会貢献
2	南	避難場所	学校(教師・設備)	公園 土地区画整理	個人商店消滅	騒音、排ガス	コミュニティ (世代間交流等)
3	北	コミュニティ	体を動かす(運動する)場	公共交通	農業(水田)	ゴミのマナー	交通安全
4	芳野	老人ホームデイサービス	教師の指導力	生活道路 下水道	芳野工業団地 周辺交通	伊佐沼の整備	リーダー不在 リーダー養成の必要性
5	古谷	下水道整備	子供が少ない 地域行事参加者減	街灯	伊佐沼の整備	公園	保育園の老朽化 世代間交流
6	南古谷	総合病院が地域に1つ	運動場	下水道整備	農産物直売所が欲しい	線路進入防止策が必要	通学路整備
7	高階	バスが不便	体を動かす(運動する)場	土地区画 道路整備	歴史を生かしていない	道路整備(暗い) 調整池の整備	世代間交流
8	高階南	公民館活動見直し	運動する場	土地区画 道路整備	農業(高齢化・ 地産地消)	道路整備(暗い) 調整池の整備	コミュニティ
9	福原	病院がない	学校開放	下水道整備	農業(後継者・ 生産物)	道路整備 川の環境悪化、ゴミ	防災 (意識が低い、消防署ナシ)
10	大東	シャトルバス	学校連携	道路が狭い	観光のPR不足	緑を残す・増やす	新旧住民との交流
11	大東南	認知症(福祉)	子供サポート	道路整備	後継者不足	公園	子供遊び場
12	山田	相談窓口の開設	学校整備	道路整備	個人商店消滅	自然環境保持	世代間交流
13	名瀬	定期健診を	東洋大のかかわり	河川整備	休耕地の活用	ゴミ出しのマナー	親の教育
14	霞ヶ関	病院が少ない	地域・世代間交流	自転車道 道路整備	農業アドバイザー を公民館に	不法投棄 霞ヶ関カントリー 周辺整備	交通公園、自転 車マップ コミュニティ
15	霞ヶ関北	増する高齢者	公民館について	シャトルバス住宅	人材センター	循環型社会	交通
16	伊勢原	コミュニティ	学校整備	道路整備	川	樹木	高齢者の集う場所
17	川鶴	ボランティア活動 健康予防	世代間交流	バス	商店街の活性化	樹木	コミュニティ(世代間交流、コ ミュニティーカフ ェ、公園カフェ)

(2) 第2回目のエリアインタビューの分析

①まとめ手順

1回目のエリアインタビューと同様に、各17公民館でのエリアインタビューで出された意見が記載された模造紙から意見をそのまま入力しデータ化を行い、キーワードごとにまとめたうえで、それぞれ上位5つのキーワードをまとめました。

《キーワードによるまとめ》

- ・データの仕分け
各公民館別で出された意見をKJ法によりキーワードにて括りました。
- ・キーワードのカウント
KJ法によりキーワードごとにまとめられた意見について、それぞれそのキーワードに何件の意見があるかを数えました。
- ・最多のキーワードを引き抜く
上位5位の意見件数を持つキーワードを引き抜き、一覧にしました。

②分析結果

- ・「コミュニティ」を上位5位までに挙げた公民館が17公民館中15館に及び、「コミュニティ」に対する市民の関心の高さは川越市全体的なことと思われます。
- ・「交通」を上位5位までに挙げた公民館が9館、「道路整備」は6館ありました。
- ・地域に特色があるキーワードとして、「観光」(中央)、「まつり」(北)、「農業」(福原)などが挙げられています。

○第2回エリアインタビュー分析

	1	2	3	4	5
中央公民館	コミュニティ	観光	空き家対策	高齢者	防犯防災
南公民館	コミュニティ	高齢者	子育て	駅前周辺開発	交通(通学路)
北公民館	子育て	空き家対策	コミュニティ	まつり	交通(通学路)
芳野公民館	公民館	自治会	交通(通学路)	コミュニティ	高齢者
古谷公民館	コミュニティ	買い物	道路整備	高齢者	教育(学校)
南古谷公民館	コミュニティ	高齢者	教育(学校)	地域活性化	自然環境、生活環境
高階公民館	行政サービス向上	防犯防災	コミュニティ	交通(通学路)	自然環境、生活環境
高階南公民館	道路整備	生活環境	教育(学校)	医療	コミュニティ
福原公民館	農業	コミュニティ	高齢者	公共施設	地域の歴史文化
大東公民館	行政サービス向上	道路整備	交通(通学路)	公園	コミュニティ
大東南公民館	道路整備	コミュニティ	高齢者	防犯防災	医療
山田公民館	教育(学校)	コミュニティ	交通(通学路)	防犯防災	高齢者
名細公民館	教育(学校)	地域活性化	コミュニティ	自然環境	下水道
霞ヶ関公民館	交通(通学路)	道路整備	コミュニティ	自然環境	公園
霞ヶ関北公民館	交通(通学路)	生活環境	高齢者	道路整備	防犯防災
伊勢原公民館	教育(学校)	ボランティア	交通(通学路)	防犯防災	自治会
川鶴公民館	コミュニティ	教育(学校)	医療	交通(通学路)	行政サービス

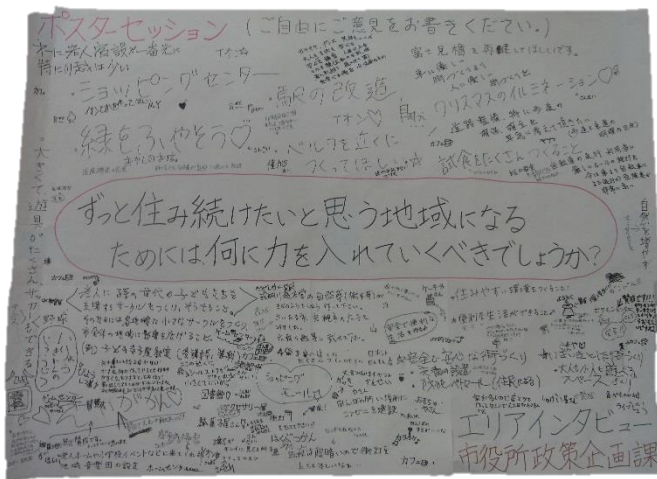
8. ポスターセッションの分析

①まとめ手順

2回目のエリアインタビューと同様に、各17公民館でのエリアインタビューで出された意見が記載された模造紙から意見をそのまま入力しデータ化を行い、キーワードごとにまとめたうえで、それぞれ上位3つのキーワードをまとめました。

②共通のニーズ

「何に力を入れるべきか」という問いに対して記入されたものですが、「コミュニティ」と「自然環境」を挙げた公民館がそれぞれ9館ありましたが、「コミュニティ」の件数が第1位だった公民館は6館で、2回目のエリアインタビューの結果と同様、市全体の共通ニーズとして「コミュニティ」あることが読み取れます。



書き込まれた模造紙

エリアインタビューには出席がなかった若年層

とみられる書き込みも

○ポスターセッション公民館別上位3位のキーワード

	1	2	3
中央公民館	子育て	自然環境	交通安全、協働、観光、公園
南公民館	伊佐沼周辺整備	防犯	自然環境、交通安全、道路整備、公園
北公民館	自然環境	子育て、コミュニティ、道路整備、資源循環	—
芳野公民館	コミュニティ	交通安全	自然環境
古谷公民館	商業、医療、道路整備、子育て、高齢者、防犯	—	—
南古谷公民館	コミュニティ	子育て	公園、自然循環、防犯
高階公民館	娯楽、スポーツ施設	教育	—
高階南公民館	子育て、公園	コミュニティ、動物、商業施設	—
福原公民館	コミュニティ	—	—
大東公民館	医療、交通	—	—
大東南公民館	商業施設	娯楽・スポーツ施設	自然環境
山田公民館	道路整備	福祉	自然環境、建築制限、防災、農業
名細公民館	コミュニティ	公園、自然環境、子育て	自然環境、防災、障害者福祉、マナー、防犯 娯楽・スポーツ施設、
霞ヶ関公民館	コミュニティ	自然環境	ボランティア、防災、障害者福祉、防犯、文化、教育、生活環境、資源循環
霞ヶ関北公民館	マナー	交通安全	高齢者
伊勢原公民館	交通安全、商業施設	コミュニティ、公民館、バス交通、駅、娯楽・スポーツ施設	—
川鶴公民館	コミュニティ、マナー	子育て、公民館、行政改革、協働、高齢者、観光	—